



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 名

上場会社名 株式会社 NITTOH

コード番号 1738 URL <http://www.nittoh-info.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中野 英樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 伊藤 寿朗

TEL 052-915-3210

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	4,424	0.9	255	17.4	269	19.8	129	2.6
23年3月期第3四半期	4,384	10.9	217	21.5	225	18.1	126	5.2

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 135百万円 (12.7%) 23年3月期第3四半期 120百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	63.74	—
23年3月期第3四半期	62.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	3,314	1,946	58.6
23年3月期	3,215	1,838	57.1

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 1,941百万円 23年3月期 1,837百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,864	3.0	266	22.2	275	21.0	147	21.0	72.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	2,030,180 株	23年3月期	2,030,180 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	1,973 株	23年3月期	1,973 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	2,028,207 株	23年3月期3Q	2,028,207 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 追加情報	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、東日本大震災の影響が依然として残っているものの、企業などの生産活動に緩やかな回復が見られ、国内景気の回復の兆しが見られました。しかしながら、依然として原発事故の今後の企業への影響、国内の雇用不安、デフレ懸念、欧州や米国を発端とする海外経済の信用不安に伴う為替、株価の変動など、先行き不透明な事態が多く残る状況で推移しました。

このような経済状況のもとで、当社グループの建設工事業におきましては、引き続き需要が増加している省エネ商品、新たな補助金制度対応の商品販売の強化などを実施し、さらに震災の影響により耐震リフォーム案件も増加いたしました。注文戸建住宅の受注が低迷し、また、防水においては、新築戸建住宅着工件数が低水準で推移しているため業績は横ばいとなりました。

住宅サービス事業におきましては、シロアリ対策の新規依頼件数及び防湿商品の需要も年々減少しており、継続して既存顧客の掘り起こしや床下環境改善の防湿商品の販売促進などの強化策を実施しておりますが、業績は減少いたしました。

ビルメンテナンス事業におきましては、社員教育の徹底、品質の高いサービスの提供で他社との差別化推進を実施いたしました。作業回数減少や請負単価の低価格化への影響により、受注件数が減少いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は4,424百万円(前年同四半期比0.9%増)、営業利益は255百万円(前年同四半期比17.4%増)、経常利益は269百万円(前年同四半期比19.8%増)、四半期純利益は129百万円(前年同四半期比2.6%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて99百万円増加し、3,314百万円となりました。主な増減は、現金及び預金の増加159百万円があったものの、たな卸資産の減少52百万円があったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて9百万円減少し、1,367百万円となりました。主な増減は、仕入債務の増加110百万円及び長期借入金の増加14百万円があったものの、短期借入金の減少95百万円及び賞与引当金の減少37百万円があったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて108百万円増加し、1,946百万円となりました。主な増減は、利益剰余金の増加102百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当四半期におきましては、ほぼ計画どおりに業績が推移しておりますので、平成23年11月10日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	845,030	1,004,121
受取手形及び売掛金	662,240	773,058
たな卸資産	366,565	314,312
その他	100,032	99,433
貸倒引当金	△10,562	△7,743
流動資産合計	1,963,306	2,183,182
固定資産		
有形固定資産		
土地	563,586	563,586
その他(純額)	321,782	310,541
有形固定資産合計	885,368	874,127
無形固定資産		
のれん	41,039	29,072
その他	10,433	9,643
無形固定資産合計	51,473	38,715
投資その他の資産	315,922	221,914
貸倒引当金	△766	△3,393
固定資産合計	1,251,997	1,131,363
資産合計	3,215,304	3,314,546
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	396,482	507,006
短期借入金	225,000	130,000
1年内返済予定の長期借入金	1,440	10,080
未払法人税等	61,356	52,517
賞与引当金	74,670	37,666
完成工事補償引当金	18,500	17,600
その他	170,618	231,482
流動負債合計	948,067	986,352
固定負債		
長期借入金	—	14,880
退職給付引当金	259,687	192,216
長期未払金	24,840	24,840
その他	144,692	149,273
固定負債合計	429,219	381,210
負債合計	1,377,286	1,367,563

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	186,072	186,072
資本剰余金	145,813	145,813
利益剰余金	1,497,262	1,600,180
自己株式	△623	△623
株主資本合計	1,828,524	1,931,442
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,690	10,465
その他の包括利益累計額合計	8,690	10,465
少数株主持分	803	5,075
純資産合計	1,838,017	1,946,982
負債純資産合計	3,215,304	3,314,546

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	4,384,672	4,424,202
売上原価	3,129,663	3,142,686
売上総利益	1,255,009	1,281,516
販売費及び一般管理費	1,037,715	1,026,328
営業利益	217,293	255,187
営業外収益		
受取利息	182	150
受取配当金	995	1,005
受取手数料	897	984
受取保険金	651	6,122
補助金収入	1,231	—
その他	7,241	8,050
営業外収益合計	11,198	16,313
営業外費用		
支払利息	2,695	1,415
その他	668	412
営業外費用合計	3,364	1,828
経常利益	225,127	269,672
特別利益		
固定資産売却益	7,505	—
前期損益修正益	1,767	—
特別利益合計	9,272	—
特別損失		
固定資産除却損	137	—
固定資産売却損	235	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	3,721	—
投資有価証券評価損	375	—
特別損失合計	4,468	—
税金等調整前四半期純利益	229,931	269,672
法人税、住民税及び事業税	86,191	111,199
法人税等調整額	17,086	24,915
法人税等合計	103,278	136,115
少数株主損益調整前四半期純利益	126,653	133,557
少数株主利益	605	4,272
四半期純利益	126,048	129,285

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	126,653	133,557
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,585	1,774
その他の包括利益合計	△6,585	1,774
四半期包括利益	120,068	135,332
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	119,462	131,060
少数株主に係る四半期包括利益	605	4,272

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

該当事項はありません。

(4) 追加情報

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設工事業	住宅等サービス事業	ビルメンテナンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,441,075	760,317	1,183,279	4,384,672	—	4,384,672
セグメント間の内部売上高 又は振替高	393	1,206	1,596	3,195	△3,195	—
計	2,441,468	761,524	1,184,875	4,387,868	△3,195	4,384,672
セグメント利益	67,545	140,170	133,945	341,661	△124,368	217,293

(注) 1 セグメント利益の調整額△124,368千円には、セグメント間取引消去△28,635千円、各報告セグメントに配分していない全社費用153,003千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部等管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設工事業	住宅等サービス事業	ビルメンテナンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,516,215	743,721	1,164,265	4,424,202	—	4,424,202
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,725	1,398	730	3,853	△3,853	—
計	2,517,940	745,120	1,164,995	4,428,056	△3,853	4,424,202
セグメント利益	93,534	148,648	128,766	370,949	△115,762	255,187

(注) 1 セグメント利益の調整額△115,762千円には、セグメント間取引消去△29,264千円、各報告セグメントに配分していない全社費用145,026千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部等管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。